

あなたの本棚



新しい本の中から

3月

『昭和レトロ』地球の歩き方編集室[編集]/地球の歩き方/291 冊

昭和の空気を色濃く残す街並みや観光地、当時の暮らしを体感できる博物館、乗り物、おもちゃ、駄菓子、レトロ喫茶、情緒ただよう遊園地や商店街などのスポットを紹介。データ:2025年9~10月現在。
昭和世代には懐かしく、当時を知らない世代には新鮮に感じられる1冊です。
昭和レトロの旅を楽しんでみてください。



『できる Gemini』清水理史/インプレス/007.1 3巻 パソコン
メールの下書き、資料の要約、画像編集、アプリとの連携…。Google が提供する AI 「Gemini」を使いこなすための、実践的なノウハウを解説する。

『炎上で世論はつくられる』山口真一/筑摩書房/007.3 4巻
今や政治の世界をおおい、選挙結果を左右するまでになったネット炎上、フェイク情報、陰謀論。既存の政治を破壊するネットの論理とメカニズムとは何か。SNS と民主主義の関係を、現実の選挙とデータの両面から描き出す。

『哲学者たちの〈ほんとう〉の仕事』ナシム・エル・カブリ/晶文社/130.2 1巻
著名な哲学者たちも、生活のために「仕事」をしてきた! 嫌々ながら市長をつとめたモンテーニュ、眼鏡を磨くスピノザ。古代から現代まで 40 人の哲学者をとりあげ、生活の糧を得ていたもう一つの職業をひも解く。

『神社を旅する』野村朋弘/イカロス出版/175.9 1巻 旅行案内
日光東照宮宝物館、戸隠神社青龍殿、出雲大社宝物殿、宗像大社神宝館…。全国に鎮座する神社の優れた宝物を公開している博物館相当施設を取り上げ、その見どころや知っておきたい情報を神社研究のエキスパートが紹介する。

『新京都戦国地図本』鳥越一朗/ユニプラン/210.4 1冊
戦国時代、天下人たらんとする有力武将は、日本の首都であり、政治経済の中心である京都の制圧に挑んだ。彼らの動きを概観するとともに、そのゆかりの地を徹底的に拾い上げる。特集「豊臣秀長の生涯」も収録。

『藤堂高虎』藤田達生/ミネルヴァ書房/289.1 1冊
豊臣家・徳川家の信頼厚き天下人の側近、藤堂高虎。新しい時代を築いた異能の武将の軌跡を追い、勇猛な戦国武将・築城名人のイメージにとどまらない、新しい藤堂高虎像を描き出す。

『職場の対話はなぜすれ違うのか』小林祐児/光文社/336.4 1冊
増える面談、理解してくれない上司、心を開かない部下…。「対話」に疲れたすべてのビジネスパーソンに向けて、大規模調査による分析や、社会学・哲学・文化人類学の知見を駆使して、有意義な対話のための処方箋を提示する。

『親の介護で知りたいことが全部のってる本』鉦裕和[監修]/主婦の友社/369.2 2巻
親が急に倒れても、認知症になってもあわてず最適な対応ができる介護入門。まず最初にするべきことから、介護保険の申請、認知症の現実、介護のお金、介護する子どもの生活を守る方法、看取りまで、知っておくべきことを網羅する。

『聞書戦前の暮らし方』古川柳蔵[編]/筑摩書房/382.1 7巻
戦前の暮らし方はどんなもので、どんな知恵があったのか? 食事、住まい、仕事、遊び、人間関係…。持続可能な暮らし方の研究の一環として行った、90 歳前後の 600 人以上の聞き取り調査から編まれた貴重な証言集。

『ひのえうまに生まれて』酒井順子/新潮社/387.9 1冊
「丙午生まれの女は男を食い殺す」という迷信はなぜ生々永らえてきたのか。自らも丙午生まれの著者が、史料・新聞・雑誌・小説・芝居等に残る丙午エピソードを発掘し、社会的背景を解き明かす。『小説新潮』連載を単行本化。

『時間とは何か』池内了/筑摩書房/421.2 1冊 文庫
時間って何だろう? 誰にも共通して流れているはずなのに、人により時により、流れ方や感じ方はさまざま。ヨシタケシンスケのイラストとともに、時間の本質について思いをめぐらし、不思議さを感じる時間への旅。

『ぜんぶわかる高齢者の栄養』吉村芳弘[監修]/成美堂出版/498.5 3巻
年齢とともに人の体にはさまざまな加齢変化が起こり、栄養状態もそれに伴って変化する。高齢者が知っておきたい栄養の基礎知識や、栄養の効果的なとり方を、わかりやすくビジュアルに解説する。

『じゃがいも玉ねぎたまご』ワタナベマキ/誠文堂新光社/596.3 7巻
ハーフポテト、新玉ねぎのサラダ、ヤンソンさんの誘惑、なすのオープンオムレツ、ウフ・マヨなど…。じゃがいも、玉ねぎ、たまごを使った、サブおかずとメインおかずの作り方を紹介する。

『お野菜ときめきトリセツ』安井ファーム/KADOKAWA/626 4巻
指定野菜とは、「食卓に欠かせない」と国が認めた野菜のこと。キャベツ、ブロッコリー、きゅうり、大根、玉ねぎなど、指定野菜 15 種の選び方・長持ち保存・切り方・栄養素・レシピを紹介する。

『種まきと発芽の超裏ワザ』竹内孝功/家の光協会/626.9 4巻
野菜づくりで一番大切なのは、種まき。種と発芽の基本を解説するとともに、トマト、ナス、トウモロコシなど 31 品目の種まきと発芽の超裏ワザを、イラストでわかりやすく紹介する。『やさしい畑』連載をもとに書籍化。

『名画でわかるヨーロッパの 24 時間』ヤスダコージキ/平凡社/723.3 4巻
中世の宿屋、無麻酔手術の実態、19 世紀版丘チューハイ「アプサン」、貴族の憧れは「音楽サロン」の主催者。名画を通してヨーロッパの驚きの暮らしぶりを紹介。朝・昼・夜の 3 章 50 テーマでカラー図版とともに解説する。

『落語家になるには』渡邊寧久/ベリかん社/779.1 1冊
演芸界を 40 年近くウォッチし、落語家の生きざまを取材してきた著者が、落語家の仕事場や収入といった具体的な生活実態や、入門から生活を成り立たせるまでの道筋を解説。春風亭一之輔と桂宮治の対談も収録する。

『何かがおかしい日本語』高島雅文/彩図社/810.4 1冊
「一足飛び」は「いっそくとび」or「ひとあしとび」? 「思わずこぼれる」のは「笑顔」or「笑み」? 大人でも間違えやすい日本語の使い方を集めて、2 択のクイズ形式で解説する。

『形容詞がわかれば英語がわかる』キャサリン・A.クラフト/筑摩書房/835.4 1冊
どの表現を選ぶかで、英会話の印象ががらりと変わってしまう「形容詞」。日本人がうっかり間違えやすい、ネイティブにちゃんと伝えるための英語形容詞を厳選し、例文とともに紹介する。

『作家で食っていく方法』今村翔吾/SB クリエイティブ/901.3 1冊
どのように作家になり、どのように作家を続け、どのように人気を得て、どのように稼ぐのか。億を稼ぐ直木賞作家が、作家の思考と戦略から、具体的な執筆方法、印税収入や出演料といった懐事情までを解説する。

『裁判官が見た人間の本性』瀬木比呂志/筑摩書房/914.6 1冊
内なる「悪」、狂気、愛と性、幸福…。人間性の深淵を覗かざるをえない裁判官という仕事を 33 年間務めた著者が、古今東西の書物・作品を渉猟しつつ、人間の本性とそれを取り巻く世界の種々層を、縦横無尽に活写する。

『今日もぼーっと行ってきます』中島京子/KADOKAWA/915.6 1冊
われわれには、「ぼーっとする時間」が必要だ! 野鳥公園、フェリー、銭湯…。情報や仕事、雑事に追われる日常生活から離れ、気持ちのいい空間を、ただひたすらぼーっと散歩する小さな旅を綴る。

『ウチの共有不動産揉めてます!』桂望実/KADOKAWA/F 1冊
クセ者の母親が遺した不動産を、共有不動産として相続することになった 4 人のきょうだい。土地の売却価格をめぐる対立するうちに、それぞれの抱える行き詰まりまでもが明らかとなり…!?

『春がずら』澤田瞳子/幻冬舎/F 1冊
父が殺され、以来 12 年間、仇討ちのために諸国を巡る清史郎。しかし、仇の手掛かりは見つからない。病死した母の弔いのため故郷に戻った清史郎は、ある少年を助けるが…。『京都新聞』など掲載を加筆・修正。

『生きとるわ』又吉直樹/文藝春秋/F 1冊
公認会計士として傍目には順調な生活を送っている岡田。しかし、高校時代の仲間だった横井に 500 万円を貸したことから、人生が狂い始める。阪神優勝の夜、姿をくらましていた横井と再会し…。『文學界』連載を加筆・修正。

図書館のホームページで蔵書検索や本の予約ができます。
また、登録された方にはメールで新着本をお知らせする「新着案内メール」を配信しています。
※メールアドレスを変更された場合はご自身でホームページより変更手続きをお願いします。



スマホ用ホームページ